学校番号	3005

令和８年度　家庭科

教科	家庭	科目	家庭基礎	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「家庭基礎　気づく力　築く未来」（実教出版）						
副教材等	家庭科 55 資料集（教育図書）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

家庭科は「人生を豊かにする学び」

家庭基礎では、よりよい生活をつくるために必要な知識や技能、課題を解決する力などを養います。学習において、以下の点を心がけながら授業に取り組みましょう。

- 自分や家族の暮らし、地域の生活や社会に関心を向け、主体的に学習に取り組む。
- 学習内容を自分の家庭生活と結びつけて考え、自分の意見と課題意識をもつ。
- 自分がこれから“どんなふうに生きていきたいか、暮らしていきたいか”を考える。

家庭科の授業を通して、皆さんが一生涯にわたり生活の充実・向上につとめ、よりよい人生を歩んでいけることを願っています。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】生活の中から問題を見出して、PDCA（Plan-Do-Check-Action）サイクルに基づき、課題を解決する力と論理的に表現する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】様々な人々と協動し、よりよい社会の構築に向けて地域社会に参画するとともに、自分や家庭、地域の生活を主体的に創造し、生活の充実や向上を図ろうとする実践的な態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的に捉え、家庭と社会との関わりについて理解を深めている。 生活を主体的に営むため、生活の充実・向上に必要な基礎的・基本的な知識および技能を身につけている。	家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見出し、課題を設定したうえで解決策を構想し、実践する。その結果について評価・改善・考察したことを根拠に基づき論理的に表現している。 生涯を見通して、生活の課題を解決する力を身につけている。	よりよい生活・社会の構築に向けて、主体的に学習に取り組んでいる。 自分や家庭、地域のよりよい生活を創造し、実践しようとしている。生活課題を PDCA サイクルで実践し、家庭生活や地域社会に主体的に参画しようとしている。

上に示す観点に基づいて学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じてそれぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	これからの人生について	家庭基礎を学ぶにあたって 生涯の生活設計（導入）	a:ライフステージごとの特徴・課題を理解している。 b:ライフスタイルと将来の家庭・職業生活について考察し、生活設計を工夫している。 c:生涯を見通した自己の生活について、主体的に考えている。	定期考査	プリントの記述内容 学習状況の観察	プリントの記述内容 学習状況の観察
	自分らしい生き方	青年期の自立と家族・家庭	a:生涯発達の視点で青年期の課題を理解している。 b:自己や家庭が抱える課題に対して、解決策を構想し、論理的に表現している。 c:自己や家庭のよりよい生活に向けて、意欲的に学習に取り組んでいる。	定期考査	プリントの記述内容 学習状況の観察	プリントの記述内容 学習状況の観察
	衣生活をつくる①	衣生活と健康 ・被服実習①	a:被服の計画・管理（補修など）に必要な技能を身につけている。 b:被服の機能性や快適性について考察し、自己の衣生活を工夫しようとしている。 c:安全で健康や環境に配慮した衣生活を実践しようとしている。	定期考査 学習状況の観察 実習の進度・進捗状況 実習作品	プリントの記述内容 学習状況の観察 実習作品	プリントの記述内容 学習状況の観察 実習の進度・進捗状況 実習作品 自己評価

後期	ホームプロジェクト	家庭学習課題	a:課題解決のために必要な知識や技能が身についている。 b:実践レポートが論理的にまとめられている。 c:生活における課題を主体的に解決しようとしている。	実践レポート	実践レポート	実践レポート 自己評価
	食生活をつくる	食生活と健康 ・調理実習	a:ライフステージに応じた栄養の特徴や食品の栄養的特質、食品の調理上の性質、食品衛生について理解している。 b:課題を見つけ、自己や家族の食事の工夫を考察している。 c:健康や環境に配慮した食生活を実践しようとしている。	確認テスト 定期考査 学習状況の観察 実習の進度・進捗状況	プリントの記述内容 学習状況の観察 実習レポート	プリントの記述内容 学習状況の観察 実習の進度・進捗状況 実習レポート
	消費行動を考える	消費行動と意思決定 持続可能なライフスタイルと環境	a:契約の重要性や持続可能な消費について理解している。 b:消費行動をふりかえり、自立した消費者としての消費行動について考察している。 c:消費者市民社会の構築に主体的に取り組もうとしている。	確認テスト 定期考査	プリントの記述内容 学習状況の観察	プリントの記述内容 学習状況の観察

	衣生活をつくる②	衣生活と健康 ・被服実習②	a:被服の計画・管理（補修など）に必要な技能を身につけている。 b:被服の機能性や快適性について考察し、自己の衣生活を工夫しようとしている。 c:安全で健康や環境に配慮した衣生活を実践しようとしている。	定期考査 学習状況の観察 実習の進度・進捗状況 実習作品	プリントの記述内容 学習状況の観察 実習作品	プリントの記述内容 学習状況の観察 実習の進度・進捗状況 実習作品 自己評価
	子どもとかかわる	子どもの生活と保育	a:乳幼児期の心身の発達と生活、親の役割と保育、子どもを取り巻く社会環境、子育て支援について理解している。 b:子どもの健やかな発達のために、親や家族、地域や社会の果たす役割について考察している。 c:子どもと適切に関わろうという態度で意欲的に学習に取り組んでいる。	確認テスト 定期考査	プリントの記述内容 学習状況の観察	プリントの記述内容 学習状況の観察

	高齢者とかかわる	高齢期の生活と福祉	a:高齢期の心身の特徴、高齢者を取り巻く社会環境、高齢者の尊厳と自立生活の支援や介護について理解している。 b:高齢者の自立生活を支えるために、家族や地域及び社会の果たす役割の重要性について考察している。 c:高齢者に関心を向け、よりよい高齢社会の構築に参画しようとしている。	確認テスト 定期考査	プリントの記述内容 学習状況の観察	プリントの記述内容 学習状況の観察
	社会とかかわる	共生社会と福祉	a:生涯を通して家族・家庭の生活を支える福祉や社会的支援について理解している。 b:地域や社会が抱える課題に対して解決策を構想し、論理的に表現している。 c:家庭や地域および社会の一員としての自覚をもってともに支え合って生活する重要性を認識している。	確認テスト 定期考査	プリントの記述内容 学習状況の観察	プリントの記述内容 学習状況の観察
	住生活をつくる	住生活と住環境	a:ライフステージに応じた住生活の特徴、防災などの安全や環境に配慮した住居の機能について理解している。 b:住居の機能性や快適性、防災などの安全や環境に配慮した住生活や住環境について考察している。 c:自分や家庭、地域のよりよい住生活に向けて、意欲的に学習に取り組んでいる。	確認テスト 定期考査	プリントの記述内容 学習状況の観察	プリントの記述内容 学習状況の観察

	経済的に自立する	生活における経済の計画	a:家計の構造や生活における経済と社会との関わり、家計管理について理解している。 b:適切な家計管理について、ライフステージや社会保障制度などと関連付けて考察している。 c:生涯を見通した生活における経済の管理や計画の重要性を認識している。	確認テスト 定期考査	プリントの記述内容 学習状況の観察	プリントの記述内容 学習状況の観察
	これからの人生について②	・生涯の生活設計（まとめ）	a:ライフステージごとの特徴・課題を理解している。 b:ライフスタイルと将来の家庭・職業生活について考察し、生活設計を工夫している。 c:生涯を見通した自己の生活について、主体的に考えている。	定期考査	プリントの記述内容 学習状況の観察	プリントの記述内容 学習状況の観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度